

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区神田錦町一丁目2番地1
イオンリート投資法人
代表者名 執 行 役 員 塩 崎 康 男
(コード：3292)

資産運用会社名
イオン・リートマネジメント株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 塩 崎 康 男
問合せ先 専務取締役兼財務企画部長 塚 原 啓 仁
(TEL. 03-5283-6360)

株式会社三井住友銀行からの環境配慮評価の取得に関するお知らせ

イオンリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、株式会社三井住友銀行（以下「SMBC」といいます。）による「SMBC 環境配慮評価融資」において、資産運用において良好な環境配慮を実施している点が評価され、「A」の評価を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. SMBC 環境配慮評価融資について

「SMBC 環境配慮評価融資」は、融資の実行、条件の設定に当たって、SMBCと株式会社日本総合研究所が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価するものです。

II. 評価について

本投資法人は、環境配慮に関する取り組みにおいて、「環境負荷の把握の状況」「環境マネジメント」「環境保全対策の取り組みの状況」などの面で高い水準であることが評価され、「A」の評価を取得しました。

特に、今回の評価に当たっては、以下の点が高く評価されています。

- ① 保有不動産におけるエネルギー使用量等の主な環境負荷を施設毎に月単位で把握し、前年同月比で5%以上の乖離があった場合は、増減理由を施設側に確認するなど、増減要因を精緻に分析している点
- ② 資産運用会社において「サステナビリティに関する方針」を掲げ、資産運用を通じて環境や地域コミュニティに配慮する姿勢を明確にしている点
- ③ 具体的な環境配慮の取り組みとして、照明設備のLED化等の省エネ改修投資を積極的に実施するとともに、EV充電器が未設置の施設に対しては、他施設での設置事例を紹介するなど、積極的に働きかけている点

SMBC からの発表については以下をご参照ください。

SMBC ウェブサイト：<http://www.smbc.co.jp/news/>

Ⅲ. 本投資法人の今後の取り組み

イオングループでは2011年3月1日に「イオンサステナビリティ基本方針」を制定し、「低炭素社会の実現」、「生物多様性の保全」、「資源の有効利用」、「社会的課題への対応」を柱としたサステナブル経営を推進しています。また、近年、資産運用業界において、環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）（以下「ESG」といいます。）への配慮の必要性が広く認識されつつあります。

これは、環境規制の強化やテナント・顧客の意識変化などを踏まえ、資産運用業務におけるESGへの配慮が中長期的な資産価値の維持向上のために必要不可欠であるという考え方によるものです。

本投資法人は、「商業施設等への投資を通じて人々の豊かな生活の実現と地域社会へ貢献すること」を基本理念とし、「地域社会の生活インフラ資産」への投資を通じて中長期にわたる安定した収益の確保を目指しています。本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるイオン・リートマネジメント株式会社は、2016年1月14日に「サステナビリティに関する方針」を制定しており、こうした理念や目標を実現するため、イオングループと連携して、業務全般におけるESGへの配慮と、そのためのステークホルダーとの協働を図ってまいります。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス : <http://www.aeon-jreit.co.jp/>